

磐城時報

日九廿日
刊報
編輯長 田中 弘成
印刷所 加納印刷所
發行所 磐城時報社
電話 二二五
社址 磐城 南町一丁目

相談してゐた折柄去二十一日午後六時頃野菜的買出しに行くからと稱して家を出た儘遂に歸らざる儘行方不明となつたので驚ろいた養母ナミイが調べたところ取引關係から益金の決算で受取つた現金數百圓が持ち出され更に自分名義の財産宅地その他も何時の間にか國治名義に書き替へられてゐた事實を發見余りのことに即倒せんばかりに驚ろいたナミイは二十九日平署に駆け込み訴え出たが...

平小鐵道實現に

平町も運動開始

秘策を練る青沼町長
小名濱と呼應か

(既報)新内閣内田鐵相の新鐵道針の秘策を練つてゐるから近く敷設計畫改案の粗案に上せられ何等かの形式で該運動表面化する。而る平小鐵道建設案の成行にも見られてゐる。

川瀬炭礦
愈々復舊
來月上旬から
出炭を見ん

平町が平騾前の町有地を鐵道省と協定されてゐる。無償寄附することとなり此の交換條件としてその實現を要望した騾前廣場の舗装と測溝工事に就いてその後鐵道省當局に體育協會石城支部主催の郡下小學教員會庭球大會は三十日平町前廣場の舗装に側溝工事を実施すべく決意したもので、如く數日前前水戸保線事務所が係官出張該廣場の實地測量を爲した事あり、今二十九日後藤町長も平町役場に青沼町長と何等かの協議を爲したが會談後廣場の舗装實現に關するものと容は兩者口を減してゐるも騾前廣場の舗装實現に關するものと宮城縣本吉郡大谷村大字三島生日に至つたところ去月下旬頃か四倉鷄鳴會主催の第二十七回總同村大字五反田内に工費四千三百餘圓を以て長さ十間巾四間目下請負者栃木守都宮津の橋が完成は本月末日迄である。

待望久しい騾前 廣場舗装實現?

係官現場を調査測量

小學教員會
庭球大會延期

郡下木炭
移出激増

需要殺到

炭礦地荒
窃盜犯檢舉

大野信用組合

石造倉庫建設

鷄鳴會總會

皇國精神發揚

大野信用組合

石造倉庫建設

鷄鳴會總會

皇國精神發揚

大野信用組合

石造倉庫建設

鷄鳴會總會

皇國精神發揚

大野信用組合

石造倉庫建設

鷄鳴會總會

皇國精神發揚

大野信用組合

今曉赤井騾前出火 石城耐火煉瓦工場焼く 原因放火の嫌疑濃厚

赤井村大字赤井騾前石城耐火煉瓦工場を見ても不孝な妹を兄妹とは思は瓦工場上場から今二十九日午はなれないと堅く心に決してゐた實前三時二十分頃突如放火猛烈な火勢を以つて瞬く間に仕上場を全焼隣接の本工場に燃え移り折柄の便りで小名濱町某料理店に奉等に馳つけた地元消防組、平消防自公してゐるイッの姿を見た者が九月二十三日執行、記念誌刊行は十一月末日より實行することに決定した。

大野信用組合
石造倉庫建設

鷄鳴會總會

皇國精神發揚

大野信用組合

石造倉庫建設

鷄鳴會總會

皇國精神發揚

大野信用組合

石造倉庫建設

鷄鳴會總會

皇國精神發揚

大野信用組合

石造倉庫建設

鷄鳴會總會

皇國精神發揚

大野信用組合

石造倉庫建設

鷄鳴會總會

二、正大清りの氣宇を鍛練し醇厚中正を涵養す
三、自己の職分に精進して郷土の全一を圖り健全なる社會生活の樹立に務む。以上

家を棄た娘に 寄せる母の真情

尋ねる娘は情夫の爲めに
異境で酌婦奉公

計畫的に養子が 財産全部を横領

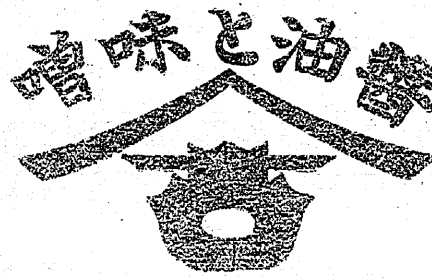
實直の假面に隠れた一ケ年
余りにも牙やかな手口

貸切の御用命

ぜひ……三井自動車部へ!!!

電話六八五番……へ

●乗合は好間、合戸、澤渡方面行



山崎合名会社

電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五五番

明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

体温計の検査日です

10日検査機

お宅の体温計は?

◎正確な体温計を御使用下さい
◎毎月十日の検査日御利用下さい

度量衡 計量器 指定販賣人 西村屋薬局 電話三番

外科 一般外科 内臓外科 性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

元赤心堂病院

安齊外科醫院

電話四七五

新發明 透明障子紙

福島、茨城 四縣下一手販賣
宮城、栃木 平町四丁目

伊勢屋

發賣元 阿部商店 電話四五番

開業

中野齒科醫院

院長 日本齒科 醫學士 中野 誠
日本齒科 醫學士 西川 誠

- 診療科目
- 一、齒科 一般
 - 補綴科
 - 齒列矯正科
 - 小兒齒科
 - 齒槽膿漏科
 - 二、口腔外科
 - レントゲン科

平町田町(松月堂向)
電話五〇九番

東神火災保險株式會社
東京動産火災保險株式會社
横濱生命保險株式會社
磐城代理店

河田鐵工場 河田梅吉

營業所 福島縣平町福宜町二
電話三二九番 二九五番
本支社 東京市日本橋通三丁目
仙臺支店 仙臺市大町三丁目

内科 一般

川井内科診療所

川井安子

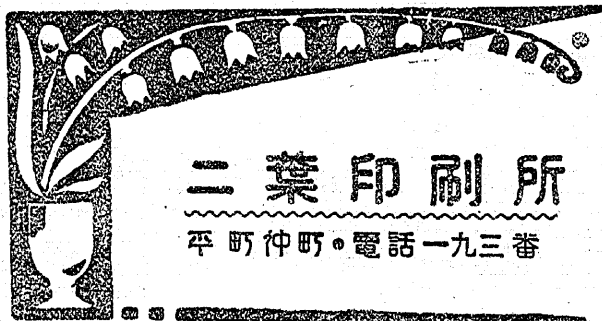
平町南町六五(舊宅)
電話二二四三番

東京優良星印

フトン袋

旅行に。婚禮に。保存に。非常用に………
一家の御便益を一個で役立てます。
ロップ式。バンド式。大小兼用式。各種

中野洋品店 平 二 番 五 三



二葉印刷所

平町仲町・電話一九三番

塩豚

平町田町
三三三三屋
電話三三三番

先に福島縣第一車を入れ大方皆々様の御試乗を願ひ御好評にあつかりましたニールアクション装置の第二車が又昭和タクシーに入り皆々様にデビューしました。何時も皆々様の忠實なる御供昭和タクシーに御用命願ひます。遠乗御回遊等には特に御相談に應じます。

平驛前 昭和タクシー 電話三四番・三四〇番

石炭 玉コークス炭

平驛前 阿部石炭商店 電話三七番

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木 正 男
(入院のお需めに應ず)
(自炊の便あり)
平町田町 電話五八番
藤田女學校前

磐城鐵工同業組合

氷は魚清!!

電話四六七番へ
平二丁目警察署通り
本店 魚清水卸部
支店 江名町築港内 販賣所
電話六九番